



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

2021年7月21日朝刊中部版

ホップを収穫する小林代表（右）ら＝島田市笹間下



## しまださん 島田産ホップ収穫始まる しゅうかくはじ

島田市伊久美地区で19日、ビールの原料となるホップの収穫作業が始まった。合同会社「ビアホップおおいがわ」（小林浩樹代表）が昨年試験栽培を開始した農地では、初年の約2倍の約4・8キを収穫した。年内のクラフトビール生産を目指している。

合同会社 初年の2倍4.8キ

## クラフトビール生産へ

栽培2年目を迎えたこととは、同農地に加えて醸造場としてリニューアル中の旧加工体験施設「やまゆり」横にも作付けしたが、カモシカの害や長雨の影響を受けて生育が遅れているという。2年目の株は順調で、昨年よりも一回り大きく成長した黄緑色の実を丁寧に手作業で摘み取った。

収穫したホップは地元で使われていたシイタケ用の乾燥機を使い、12時間ほどかけて乾燥作業を行った。酒造免許取得後は自社設備での醸造に挑戦する予定で、小林代表は「大井川流域でホップ栽培を始める農家が増えてくれるとうれしい」と話した。

（島田支局・中村綾子）

- ①ホップは何の原料ですか。（ ）
- ②昨年試験栽培した時の収穫量は、初年の約2倍の約4.8キロでした。初年の収穫量は約何キロになりますか。

約（ ）キロ

- ③写真の小林さんたちが期待していることを書きましょう。

[ ]

年 組 名前

記事を読んで、問いに答えましょう。

**解答例**

2021年7月21日朝刊中部版

ホップを収穫する小林代表（右）ら＝島田市笹間下



## 島田産ホップ収穫始まる

島田市伊久美地区で19日、ビールの原料となるホップの収穫作業が始まった。合同会社「ビアホップおおいがわ」（小林浩樹代表）が昨年試験栽培を開始した農地では、初年の約2倍の約4・8キを収穫した。年内のクラフトビール生産を目指している。

合同会社 初年の2倍4.8キ

## クラフトビール生産へ

栽培2年目を迎えたこととは、同農地に加えて醸造場としてリニューアル中の旧加工体験施設「やまゆり」横にも作付けしたが、カモシカの害や長雨の影響を受けて生育が遅れているという。2年目の株は順調で、昨年よりも一回り大きく成長した黄緑色の実を丁寧に手作業で摘み取った。

収穫したホップは地元で使われていたシヤケ用の乾燥機を使い、12時間ほどかけて乾燥作業を行った。酒造免許取得後は自社設備での醸造に挑戦する予定で、小林代表は「大井川流域でホップ栽培を始める農家が増えてくれるとうれしい」と話した。

（島田支局・中村綾子）

①ホップは何の原料ですか。（ **ビール** ）

②昨年試験栽培した時の収穫量は、初年の約2倍の約4.8キロでした。初年の収穫量は約何キロになりますか。

$$4.8 \div 2 = 2.4$$

約（ **2.4** ）キロ

③写真の小林さんたちが期待していることを書きましょう。

- ・大井川流域で、ホップ栽培を始める農家が増えてくれるとうれしい。
- ・今年もたくさんホップが収穫できるといいな。
- ・何とか年内にクラフトビールを生産できるようにしたい。 など

年 組 名前